

患者向医薬品ガイド

2025年9月作成

ネクセトール錠 180mg

【この薬は？】

販売名	ネクセトール錠 180mg NEXLETOL tablets 180mg
一般名	ベムペド酸 Bempedoic Acid
含有量	180mg (1錠中)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知りたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- この薬は、ATP クエン酸リアーゼ阻害剤と呼ばれる高脂血症用剤です。
- この薬は、肝臓でコレステロールの生合成に関わるアデノシン三リン酸クエン酸リアーゼという酵素を阻害することにより、血液中のコレステロールを低下させます。
- 次の病気の人に処方されます。

高コレステロール血症

家族性高コレステロール血症

- この薬は、HMG-CoA還元酵素阻害剤による治療が適さない場合を除き、HMG-CoA還元酵素阻害剤と併用されます。
- この薬は、体調がよくなつたと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にネクセトールに含まれる成分で過敏症のあった人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・過去に痛風になったことがある人または高尿酸血症の人
- ・肝臓に重い障害がある人
- ・授乳中の

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	1錠
飲む回数	1日1回

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とぼして、次の時間に1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・使用中は血中脂質値を定期的に検査し、治療に対する反応が認められない場合には投与が中止されます。
- ・HMG-C o A還元酵素阻害剤と併用する場合に横紋筋融解症等の副作用があらわれることがあるので、定期的にクレアチニーゼ値などの検査が行われることがあります。手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になるなどの症状があらわれた場合には速やかに医師に相談してください。
- ・高尿酸血症または高尿酸血症の悪化があらわれることがあるので、血清尿酸値の測定が行われことがあります。
- ・妊娠する可能性のある女性は、この薬の使用中および最終投与後1週間は適切な方法で避妊してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

【この薬の形は？】

PTP シート	
形状	白色～微黄白色の 楕円形の錠剤
長径	14mm
短径	7mm
重さ	337mg
識別コード (錠剤に刻印されています)	ES180

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ベムペド酸
添加剤	結晶セルロース、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、 軽質無水ケイ酸、デンプングリコール酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、 酸化チタン、マクロゴール4000、タルク

【その他】

●この薬の保管方法は？

- 直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- 絶対に他の人に渡してはいけません。
- 余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- 症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社 大塚製薬株式会社 (<https://www.otsuka.co.jp>)

医薬情報センター

電話番号：0120-922-833

受付時間：月～金 9:00～17:00

（土、日、祝日、休業日を除く）